



春のあそび広場 飛鳥歴史公園高松塚地区芝生広場

自然観察サークルの4月定例会は高松塚周辺の植物観察と春の里山あそび広場の準備のための定例会でした。

春の里山あそび広場では自然観察サークルは、飛鳥歴史公園周辺の「野草の紹介」と「葉っぱで遊ぼう」というテーマで参加することに決まっていました。4月の定例会はその準備をすることになっていました。そんなわけで、4月の定例会では高松塚周辺の植物観察と「葉っぱで遊ぶ」ための準備をしました。

高松塚周辺で観察できた植物



ミチタネツケバナ(アブラナ科)



触ると種がはじける



ウマノアシガタ(キンポウゲ科)



スイバ(タデ科)



スイバ雌花(雌株)



スイバ雌花(拡大画像)



スイバ雄花(雄株)



スイバ雄花(拡大画像)



アリアケスミレ(スミレ科)



ムラサキサギゴケ(サギゴケ科)



オランダミミナグサ(ナデシコ科)



ミミナグサ(ナデシコ科)



クサノオウ(ケシ科)



キュウリグサ(ムラサキ科)



クサイチゴ(バラ科)



シャガ(アヤメ科)



シャガの花



ヤブカンゾウ(ススキノキ科)

午後、春のあそび広場で行う「葉っぱで遊ぼう」の準備



シュロの葉やアオキの葉などを使って魚やバッタ・こいのぼりなどを作る練習をしました。



あそび広場で使う看板や見本ができました。

春のあそび広場

5月4日と5日の二日間、「あそび広場」が飛鳥歴史公園高松塚地区の芝生広場で開かれました。



自然観察ブース



「あそび広場」の二日間は暑かったのですが晴天のとても良い天気にもぐまれました。

家族連れで来ていただき楽しく葉っぱで遊んでいってくれました。小さい子はこいのぼり作りを、大きい子はシュロの葉のエンゼルフィッシュ作りを楽しんでくれました。ちょっと難しいシュロのバツタ作りは大人が楽しんでくれました。